

# ICT教育推進セミナー プログラム

## 1 主催者あいさつ

## 2 基調講演

演題 「使えるシームレスな学修支援環境のもたらすもの」

講師 広島市立大学大学院情報科学研究科教授／附属図書館長 前田 香織 氏

要旨 インターネット、クラウド、仮想基盤などの技術進展により世界の情報基盤は進化を続けています。大学の教育・研究を支える情報基盤も変遷してきましたが、この過程においてインフラ整備の変化の枠を越え、教育スタイル、学修支援の考え方、組織の在り方にも変化をもたらしています。大学教育における変遷の例を紹介し、今後の学修支援環境について考えます。

## 3 講演

演題 「教育の情報化に関する総務省の取組について」

講師 総務省 情報流通行政局 情報通信利用促進課 課長補佐 柳迫 泰宏

要旨 総務省では、クラウド技術等の活用により、デジタル教材が広く流通・利用され、全国どこでも低コストでICTを効果的に活用した学習・教育環境の実現を目指して、文部科学省とも連携しながら、教育の情報化を推進しています。本講演では、教育の情報化に関する総務省の取組、官民連携の動向等についてご紹介します。

## 4 講演

演題 「教育の情報化の動向について」

講師 文部科学省 生涯学習政策局 情報教育課 課長補佐 降旗 友宏 氏

要旨 文部科学省では、ICTを効果的に活用しながら、子供たちの主体的・協働的な学びや学力の向上の実現を目指して、総務省とも連携しながら、教育の情報化を推進しています。本講演では、最近の国における教育の情報化の政策動向などにつきましてご紹介します。

## 5 講演

演題 「今後の教育の情報化に向けて－APPLIC教育WGの活動－」

講師 一般財団法人全国地域情報化推進協会（APPLIC）テクニカルアドバイザー  
富士通株式会社 小中高ビジネス推進部エキスパート 奥田 聡 氏

要旨 APPLICの教育WGでは、校務情報化推進のため、自治体間の情報連携に寄与すべく校務のデータ連携標準を整備。昨年は校務ベンダー9社20製品が相互接続試験に合格しAPPLICのマークを取得。今年度は、端末・ネットワーク・クラウドと幅広い視点でAPPLICが寄与できる分野の検討を開始。

休憩

6 パネルディスカッション

テーマ 「ICTが支える教育現場の将来（仮）」

コーディネーター

前田 香織 氏

（広島市立大学大学院情報科学研究科教授/附属図書館長）

パネリスト

■玄藤 一則 氏

（大阪市教育センター 教育振興担当 首席指導主事）

■角田 佳隆 氏

（和歌山市立東中学校 教頭/Microsoft Expert Educator Education Leader）

■柳迫 泰宏

（総務省 情報流通行政局 情報通信利用促進課 課長補佐）

■降旗 友宏 氏

（文部科学省 生涯学習政策局 情報教育課 課長補佐）

■奥田 聡 氏

（一般財団法人全国地域情報化推進協会（APPLIC）テクニカルアドバイザー  
富士通株式会社 小中高ビジネス推進部エキスパート）

7 質疑応答

8 閉会のあいさつ

以上